



2023年5月22日

各 位

会社名 堺化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢倉敏行
(コード番号 4078 東証 プライム)
問合せ先 人事総務部長 渡辺敏樹
電話番号 072-223-4111

小名浜事業所火災事故に関するお知らせ（第5報）

3月30日(木)17時36分、弊社小名浜事業所（福島県いわき市）において火災事故が発生しました。本事故により、近隣住民の皆様、関係ご当局の皆様、お客様をはじめとする多くの方々に多大なご迷惑ご心配をおかけしましたことについて、深くお詫び申し上げます。

なお、5月9日に本件にかかる発生原因・対策についての報告書を所轄消防署に提出致しました。これまでの経緯に加え、内容について下記の通りご報告申し上げます。
今後は同様の事故を二度と起こさぬよう、再発防止に取り組んでまいります所存です。

記

1. 発生場所

福島県いわき市泉町下川字田宿 110 番地
堺化学工業株式会社 小名浜事業所第一工場（酸化チタン製造工場）

2. 発生日時・経緯

3月30日(木)	17:36	酸化チタン製造工場より、火災が発生
	18:24	消防により火災の鎮圧を確認
3月31日(金)	9:30	消防・警察による現場検証
4月11日(火)	〃	〃 完了
5月9日(火)		消防へ発生時の状況・原因、対策の報告書を提出、受理

※酸化チタンは、主に白色顔料に使用される材料です。

3. 人的被害

負傷者の発生はありません。

4. 出火時の状況・原因、および設備の被害状況

酸化チタン工場内にある集塵機より出火しました。当該設備は、湿式電気集塵機(FRP製)（以降「ミストコットレル」）であり、ロータリーキルン運転時に発生する排ガス中の硫酸分を含んだミストを除去する設備であります。火災発生当日は、前日20時20分にロータリーキルンの燃焼バーナーを消火し、停止に向けて冷却運転中であり、ミストコットレルは運転状態でありました。当該設備が全焼してしまったため、直接的な原因の特定には至りませんでした。

News Release

た。しかし発災直前に当該ミストコットレル内部の散水配管が、損傷又は詰まりなど何らかの不具合の発生により、ミストコットレル内部が乾燥状態となったのは間違いなく、その状態で放電極よりスパークが発生し、その火種が導電性FRP製集塵電極に引火し、当該ミストコットレル及び連絡配管等が延焼したものと考えられます。

なお、当該集塵機以外の設備には、大きな被害はありませんでした。

5. 生産・製品出荷への影響、および設備復旧の見込

第4報にてお伝えしております通り、酸化チタン製造工場については火災が発生した設備を除き、順次安全を確認し運転・生産を再開しており、製品出荷に関しましても影響なく通常通り出荷しております。

また当該設備については2023年11月の復旧を見込んでおります。

6. 今後の対策

ミストコットレル内部の湿潤状態を保つために水を常時噴霧する方式を導入し、加えて、噴霧状況を常時監視するシステムを取り入れます。また、ミストコットレル内部の温度を常時監視し、温度上昇が認められた場合は自動的にミストコットレルの荷電を停止し、ミストコットレル内部に冷却水を散布するシステムも取り入れ再発防止を図ってまいります。

7. その他

- ・本火災事故による有毒ガス等の発生はございませんでした。
- ・本事故が業績へ与える影響につきましては軽微なものと考えております。

以 上